

柳瀬川町内会各位



柳瀬川町内会
会長 竹前栄二
防犯パトロール隊長
池端行雄

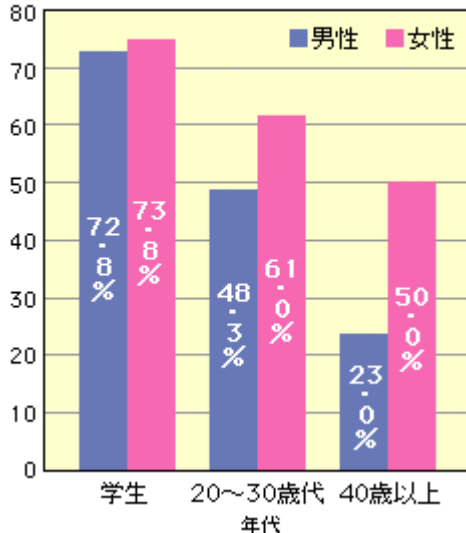
自主防犯パトロール隊7月度活動報告

残暑の候、日頃は町内会の運営と活動にご理解とご協力をいただき、感謝申し上げます。
パトロール隊の皆様には、残暑厳しき折の活動、ありがとうございます。
7月は大きな問題はありませんでした。

埼玉県警からの情報です

平成23年上半期の自転車盗の認知件数は12,058件で、「無施錠」で被害に遭う割合が増加しています。また、年齢別に見ると、低年齢者ほど「無施錠」での被害に遭う割合が高い傾向にあります。被害に遭わないために、「わずかな間でも鍵をかける」習慣を徹底し、複数の鍵を併用してください。ときどき、会館付近の土手で「自転車の無灯火」検問を行っています。交通法規の遵守をお願いします。

◆自転車無灯火走行の割合
(%) (鉄道総研調査)



無灯火走行は女性と若者に多い

東京郊外の住宅地で、無灯火走行の自転車を観察した調査によると、無灯火率は20~30代で男性48.3%、女性61.0%。40代以上は男性23.0%、女性50.0%。女性のほうが無灯火率が高いという結果が出ました。男性に比べ女性はクルマの免許を持たない人も多く、点灯の必要性を理解していないのかもしれませんが、免許を持っていても、夜間の運転経験が少ないために、いかに無灯火の自転車が危険かという認識不足ということも考えられます。

また、学生の無灯火率は男性72.8%、女性73.8%と、大多数が無灯火派。若者ほどリスクをおかしやすい傾向は、自転車の無灯火にも表れています。

以上

追記

日誌を月末に回収し、10日までには町内の方が情報を共有できるように回覧をしたいと考えて居りますので、日誌の提出にご協力をお願いいたします。